



国際審査・認証機関の仏ソコテック日本法人 (株)INPEXと出光興産(株)が全日本空輸(株)(ANA)に提供する カーボンニュートラル ジェット燃料の算定・運用システムの 妥当性確認及び検証を実施

G7 広島サミットにあわせた CO2 排出量ゼロフライト実施をサポート

ソコテック・サーティフィケーション・ジャパン株式会社(本社:東京都千代田区、執行役員社長:二場 誠吾、以下ソコテック)は、株式会社 INPEX(本社:東京都港区、代表取締役社長:上田 隆之、以下 INPEX)及び出光興産株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:木藤 俊一、以下出光興産)の依頼に基づき、カーボンニュートラルジェット燃料(以下、CN ジェット燃料)のカーボンニュートラルの算定・運用システムの妥当性確認及びカーボンニュートラル化の検証を行いました。

当該プロジェクトは、G7 広島サミット(主要国首脳会議)の開催に際して、2023年5月中(1日~31日)、G7の舞台となる現地、広島空港を離発着する全日本空輸株式会社(以下、ANA)の全便をCO2排出量実質ゼロフライトにしようというものです。INPEXと出光興産が、原油生産からフライト運航時の消費に至るジェット燃料のサプライチェーン全体で発生するCO2全量(以下、LC^{*1} CO2排出量)をニュートラル化するカーボンクレジットを調達し、出光興産がカーボンニュートラル化されたジェット燃料としてANAに供給を行います。

ソコテックは、INPEXおよび出光興産が定める「CN ジェット燃料運用マニュアル」に基づき、対象となるCN ジェット燃料の温室効果ガス(以下 GHG^{*2})排出量が適切に算定され、且つカーボンニュートラル化の手順が適切に運用され算定されているかについて妥当性確認及び検証を行いました。

さらに「CN ジェット燃料 算定・運用マニュアル」並びに「カーボンニュートラルの実証のための仕様」(PAS2060^{*3}:2014)、「カーボン・オフセットガイドライン Ver2.0」(環境省)を参照し、ISO14064-3^{*4}の要求事項を参照したソコテックの手順に基づいて妥当性確認及び検証を実施し、本年4月28日に完了いたしました。

ソコテックによる妥当性確認・検証の対象範囲は以下です。

- 販売されるCN ジェット燃料の算定・運用システム
- 販売対象となるジェット燃料販売量におけるLC CO2排出量
- オフセットで使用されるクレジット量

ソコテックは、脱炭素に向けた取り組みをする企業に対し、明確な基準に基づいた審査・検証の実施を通して、カーボンニュートラル性を実証することでネットゼロ社会に向けた貢献をして参ります。

*1: LC: Life Cycle の略

*2: GHG: Greenhouse Gas の略

*3: PAS2060: カーボンニュートラルを実証する国際規格

*4: 国際標準化機構(ISO)による温室効果ガスに関する主張の妥当性確認及び検証のための仕様並びに手引

ソコテック(SOCOTEC)グループについて

フランスに本部を置く国際的な認証機関として、世界各地で審査、認証業務を行うグローバルなリスクマネジメント企業。技術力の高さを強みとし、1万1千人の従業員のうち6000人を技術者が占めています。

<http://www.socotec.com/en>

ソコテック・サーティフィケーション・ジャパン株式会社

国や自治体が行っている GHG の削減に係わる審査・検証業務など、10 年以上にわたる実績や知見を基盤とし、カーボンニュートラルを目指す企業の気候変動対策等を支援する幅広いサービスを提供しています。

当社が行っている第三者検証は、企業が独自に提供するサービスメニューや企業が自主的に開示する ESG 情報について、公正・中立な第三者機関として、データだけでなく運用状況も確認することで、社会的信頼度をより向上させることができます。

<https://www.socotec-certification-international.jp/>

お問い合わせ先

ソコテック・サーティフィケーション・ジャパン株式会社

担当者：事業推進室

Email : pr@general.socotec.co.jp Tel: 03-3516-2411 Fax: 03-3516-2415

本リリースについてのお問い合わせ：フランス貿易投資庁-ビジネスフランス 広報-プレス担当 末永かおり

Email : kaori.suenaga@businessfrance.fr Tel: 03-5798-6128